



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 株式会社 ホウスイ

上場取引所 東

コード番号 1352 URL <http://www.hohsui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 昌明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 小林 留一

TEL 03-3543-3536

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	10,157	20.0	91	411.8	114	137.9	50	179.7
23年3月期第1四半期	8,467	△3.2	17	△33.7	48	△10.8	18	25.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 60百万円 (182.8%) 23年3月期第1四半期 21百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.60	—
23年3月期第1四半期	0.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	12,497	5,303	40.9	60.98
23年3月期	12,534	5,414	41.7	62.38

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 5,107百万円 23年3月期 5,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	11.8	180	160.9	200	51.5	110	59.4	1.31
通期	36,000	0.0	340	131.6	430	70.9	240	94.7	2.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	83,790,000 株	23年3月期	83,790,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	41,285 株	23年3月期	40,779 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	83,748,935 株	23年3月期1Q	83,750,386 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響による国内企業生産の減少等により景気は依然として厳しい状況にあり、加えて原発事故の風評被害や電力不足の問題などの不安材料が解消されないことから、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

水産・食品業界におきましても、震災の影響から、個人消費の面でより一層生活防衛意識が高まり、消費者の節約志向が続く厳しい経営環境にありました。

このような厳しい状況のなかで、当社グループは、引き続き、冷蔵保管機能、水産卸機能やリテールサポート機能を相互に融合して協働させることにより、収益の確保に努めて参りました。その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高101億57百万円（前年同期比16億90百万円増）、営業利益91百万円（前年同期比73百万円増）、経常利益1億14百万円（前年同期比66百万円増）、四半期純利益は50百万円（前年同期比32百万円増）となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

① 冷蔵倉庫事業セグメント

冷蔵倉庫事業セグメントは、厚木第二物流センターが平成22年7月から、豊海第三冷蔵庫の超低温庫が平成23年2月から稼働したことにより庫腹量が増加いたしました。

加えて在庫量の増加による保管料の収入の増加や新規の契約による容積建保管料の増加などにより、売上高は9億91百万円（前年同期比1億16百万円増）となり、営業利益は45百万円（前年同期比43百万円増）になりました。

② 水産物卸売事業セグメント

水産物卸売事業セグメントは、リテールサポート部門の東北支援や新規顧客の獲得により、売上高は91億66百万円（前年同期比15億73百万円増）となりました。売上総利益率は前年同期と比べると若干低下したものの、売上高の拡大による売上総利益増大により営業利益は45百万円（前年同期比41百万円増）になりました。

セグメントの業績の詳細については、「4. 四半期連結財務諸表（4）セグメント情報等」をご参照下さい。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比37百万円減少し、124億97百万円となりました。

流動資産は、関係会社預け金や売上債権の減少等により前期末比67百万円減少の51億16百万円となりました。

固定資産については、冷蔵倉庫事業セグメントの設備投資により、前期末比30百万円増加し、73億80百万円となりました。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末比74百万円増加し、71億94百万円となりました。

流動負債は、関係会社短期借入金の増加等により、前期末比1億81百万円増加の50億69百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の返済により、前期末比1億7百万円減少し、21億25百万円となりました。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、第1四半期累計期間純利益が50百万円となったものの、株主配当金の支払1億67百万円等により前期末比1億11百万円減少の53億3百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月12日に公表しました第2四半期（累計）の業績予想数値につきましては本日（平成23年7月29日）発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正致しました。当該業績予想の修正の詳細につきましては本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却の方法

連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算定しております。

② 一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したのから変動がないと認められるため、前連結会計年度において用いた一般債権の貸倒実績率を使用しております。

③ 税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	340	326
受取手形及び売掛金	2,815	2,724
商品及び製品	1,152	1,340
原材料及び貯蔵品	11	13
関係会社預け金	635	470
繰延税金資産	130	130
その他	113	128
貸倒引当金	△16	△17
流動資産合計	5,183	5,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,077	11,201
減価償却累計額	△6,525	△6,616
建物及び構築物(純額)	4,551	4,584
機械装置及び運搬具	2,874	2,920
減価償却累計額	△1,997	△2,042
機械装置及び運搬具(純額)	877	877
工具、器具及び備品	227	230
減価償却累計額	△164	△169
工具、器具及び備品(純額)	62	60
土地	1,166	1,166
リース資産	213	229
減価償却累計額	△71	△83
リース資産(純額)	141	145
建設仮勘定	40	40
有形固定資産合計	6,839	6,874
無形固定資産	168	166
投資その他の資産		
投資有価証券	81	80
長期貸付金	7	7
繰延税金資産	117	118
その他	136	134
投資その他の資産合計	342	340
固定資産合計	7,350	7,380
資産合計	12,534	12,497

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,968	2,801
1年内返済予定の長期借入金	309	286
1年内返済予定の関係会社長期借入金	130	130
関係会社短期借入金	760	1,130
リース債務	42	45
未払法人税等	53	57
賞与引当金	72	21
役員賞与引当金	8	—
その他	541	596
流動負債合計	4,887	5,069
固定負債		
長期借入金	487	416
関係会社長期借入金	249	216
リース債務	99	100
退職給付引当金	886	883
役員退職慰労引当金	99	107
本社移転損失引当金	147	147
長期預り保証金	6	6
負ののれん	256	247
固定負債合計	2,232	2,125
負債合計	7,120	7,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,485	2,485
資本剰余金	1,222	1,222
利益剰余金	1,517	1,400
自己株式	△1	△1
株主資本合計	5,223	5,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益累計額合計	0	0
少数株主持分	190	196
純資産合計	5,414	5,303
負債純資産合計	12,534	12,497

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	8,467	10,157
売上原価	7,747	9,320
売上総利益	720	837
販売費及び一般管理費	702	745
営業利益	17	91
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
負ののれん償却額	9	9
雑収入	27	20
営業外収益合計	37	31
営業外費用		
支払利息	6	7
雑支出	1	0
営業外費用合計	7	7
経常利益	48	114
特別損失		
前期損益修正損	7	—
特別損失合計	7	—
税金等調整前四半期純利益	41	114
法人税等	18	54
少数株主損益調整前四半期純利益	22	60
少数株主利益	4	10
四半期純利益	18	50

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	22	60
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△0
その他の包括利益合計	△1	△0
四半期包括利益	21	60
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16	50
少数株主に係る四半期包括利益	4	10

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		合計	調整額（注）1	四半期連結損益 計算書計上額 （注）2
	冷蔵倉庫事業	水産物卸売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	874	7,592	8,467	—	8,467
セグメント間の内部売上高又は振替高	11	5	16	△16	—
計	886	7,597	8,484	△16	8,467
セグメント利益	2	4	6	11	17

（注）1. セグメント利益の調整額11百万円は、管理費におけるセグメント間取引消去の額である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	冷蔵倉庫事業	水産物卸売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	991	9,166	10,157	—	10,157
セグメント間の内部売上高又は振替高	20	5	26	△26	—
計	1,012	9,171	10,184	△26	10,157
セグメント利益	45	45	91	—	91

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。